



産業廃棄物処理計画書

28年6月15日

大分県知事  
広瀬 勝貞 殿

提出者

住 所 大分県宇佐市大字四日市55番地の1  
氏 名 株式会社元吉建設工業  
代表取締役 元吉 克臣  
電話番号 0978-32-0267

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 元吉建設工業
事業場の所在地	大分県宇佐市大字四日市55番地の1
計画期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	314,126千円
③ 従業員数	25名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>アスコンがら コンクリートがら 金属くず 木くず・廃プラ } 産廃処理業者へ委託 (破碎・選別) → 再生利用</p> <p>ガラス・陶磁器くず 混合・その他のがれき類 } 産廃処理業者へ委託 (圧縮・固化) → 埋立処分</p>

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙の通り

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 27 年度）実績】 別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】 別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

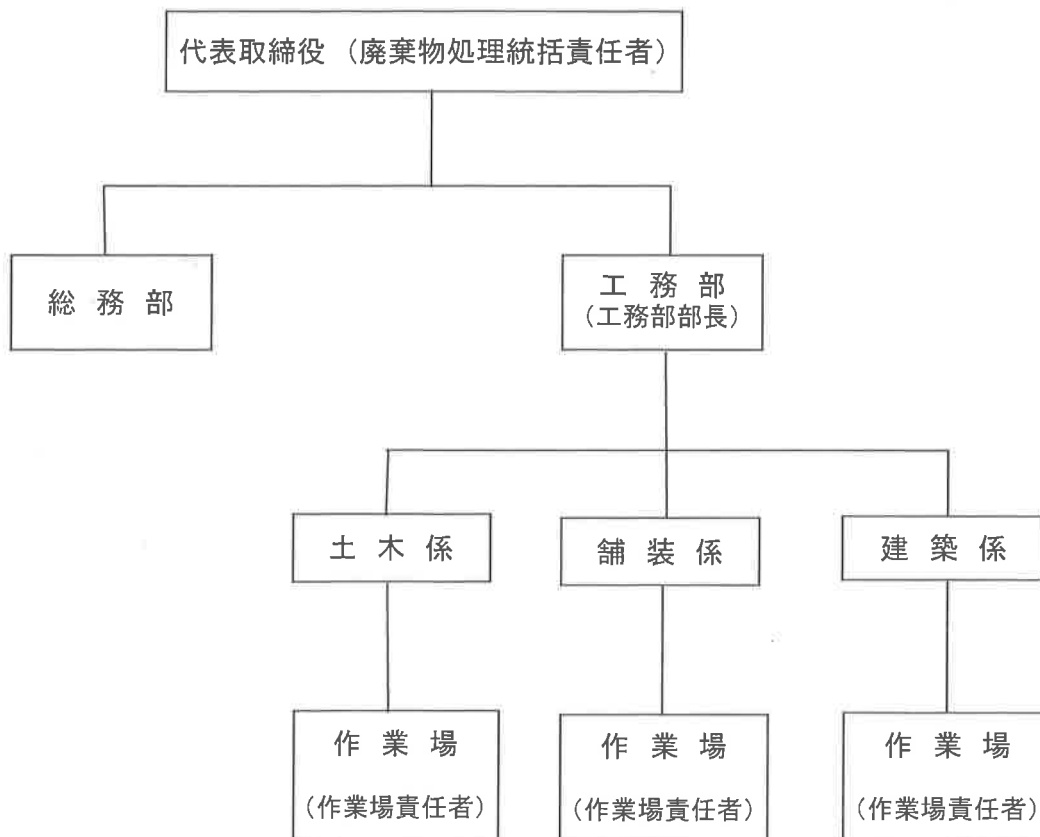
## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) アスコンがら・コンクリートがら・木くず・廃プラスチック類・ 紙くず・金属くず 等をマニフェストの分類に準じて分類
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記以外でも他の種類の産業廃棄物が搬出されれば分類を実施

(第2面) 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

総括責任者		代表取締役
廃棄物処理責任者		各作業場の責任者
役割	工務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 廃棄物処理に関する検討</li> <li>* 処理業者・再生利用業者の選定</li> <li>* 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討</li> <li>* 産業廃棄物管理票の交付・管理</li> </ul>
	総務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 廃棄物処理計画の作成</li> <li>* 委託契約の締結</li> <li>* 監督官庁への各種報告</li> <li>* 産業廃棄物管理票の交付・管理</li> <li>* その他関係する事項</li> </ul>

(管理体制図)



(第2面) 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度(平成27年度)実績】									
産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	その他のがれき類	建設系混合廃棄物		
排出量	0.54	16.59	24.68	4.77	12.27	1,187.86	14.75		
産業廃棄物の種類									
排出量									
(これまでに実施した取組)									
* 適切な産業廃棄物処理業者に委託									

①現状

【目標】									
産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	その他のがれき類	建設系混合廃棄物		
排出量	1.00	15.00	25.00	5.00	10.00	1,200.00	10.00		
産業廃棄物の種類									
排出量									
(これまでに実施した取組)									
* 上記に同じ									

②計画

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	_____ t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	_____ t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	_____ t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	_____ t	t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	_____ t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	_____ t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	_____	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	_____	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（    27    年度）実績】    別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面) 産業廃棄物の処理の委託に関する項目

【前年度(平成27年度)実績】									
産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	その他のがれき類	建設系混合廃棄物		
全処理委託量	0.54	16.59	24.68	4.77	12.27	1,187.86	14.75		
優良認定処理業者への処理委託量	0.54	11.64	5.95	4.77	—	—	—		
再生利用業者への処理委託量	0.54	16.59	24.68	4.77	—	1,187.86	—		
認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—		
(これまでに実施した取組) * 委託基準に従って産業廃棄物を委託出来る業者を選択し委託する。 * 再生利用が可能である廃棄物については、再生利用業者へ処理委託するようにする。									

①現状

② 計画	【目標】 別紙の通り	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組)	
※事務処理欄		



【目標】									
産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	その他のがれき類	建設系混合廃棄物		
全処理委託量	1.00	15.00	25.00	5.00	10.00	1,200.00	10.00		
優良認定処理業者への処理委託量	1.00	10.00	20.00	5.00	—	—	—		
再生利用業者への処理委託量	1.00	15.00	25.00	5.00	—	1200.00	—		
認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—		
(これまでに実施した取組) * 委託基準に従って産業廃棄物を委託出来る業者を選択し委託する。 * 再生利用が可能である廃棄物については、再生利用業者へ処理委託するようにする。									

②計画